部門別事業報告

Ⅶ　環境調査

Ⅷ　母子保健

先天性代謝異常検査

胆道閉鎖症マススクリーニング検査

Ⅸ　健康支援

Ⅹ　結核予防

Ⅺ　諸行事

環境調査

作業環境測定は有害物質の濃度や有害エネルギーなどの物理量を測定し作業環境評価を行うもので、環境改善のための工学的対策を講ずる重要な情報となる。種々の有害要因を減少させ、作業環境を適正に保ち、働く人々の健康障害を防止するための作業環境管理の基本となるものである。また、個々の労働者の有害物ばく露の管理手法として、個人サンプラーを労働者に装着して有害化学物質による個人ばく露濃度を推定する測定は、作業方法の改善や保護具管理の重要な情報となっている。
公共の建築物や学校などにおける揮発性有機化合物等の測定や、ダニ又はアレルゲン検査，公衆浴場などのレジオネラ属菌検査は化学物質や細菌等により健康を害することがないように管理が求められている。

■実施状況

作業環境測定（労働安全衛生法第65条によるもの又は準ずる測定）を実施した事業場は延べ473事業場（前年481）であった。延単位作業場所は1,826箇所（前年1,641）であった。測定項目では特定化学物質，金属が大きく増加した。作業環境測定以外の環境測定は、学校及び公共施設の室内空気環境中の揮発性有機化合物（VOC）の測定を中心に573件であった（前年485）。

■検査成績

延単位作業場所の管理区分内訳は、第１管理区分（作業環境管理が適切である）が1,407（全体の76.9％）、第２管理区分（作業環境管理になお改善の余地がある）が198箇所（10.8％）、第３管理区分（作業環境管理が適切でない）が225箇所（12.3％）である。第２・第３管理区分を併せた423箇所（23.1％）は作業方法の改善や工学的対策などの作業環境改善が必要となる。測定項目別では粉じん、特定化学物質及び騒音の第２・第３管理区分の割合が高くなっている。労働安全衛生法第65条によらない測定（管理濃度等が設定されていない物質，環境改善のための測定や検査など、評価基準による評価をしない測定）をその他の項目としており、424件であった（表１）。
作業環境測定以外の環境測定の内訳は、揮発性有機化合物（VOC）の測定が432件、ダニ又はダニアレルゲンの検査が107件、石綿の室内空気環境測定が23件、レジオネラ属菌検査が11件であった（表２）。

■作業環境測定における主な採取・分析方法

対象項目	採取方法	分析方法
有機溶剤	固体捕集法	ガスクロマトグラフ法
	検知管法	
粉じん	相対濃度指示法	
	ろ過捕集法	重量分析法
金属	ろ過捕集法	原子吸光光度法
	液体捕集法	
特定化学物質	ろ過捕集法	重量分析法，液体クロマトグラフ法
	検知管法	
	液体捕集法	吸光光度法

■管理区分と管理区分に応じた講ずべき措置

管理区分	作業場の状態	講ずべき措置
第１管理区分	当該単位作業場所のほとんど（95%以上）の場所で気中有害物質の濃度が管理濃度を超えない状態	現在の管理の継続的維持に努める
第２管理区分	当該単位作業場所の気中有害物質平均が管理濃度を超えない状態	施設、設備、作業工程又は作業方法の点検を行い、その結果に基づき、作業環境を改善するため必要な措置を講ずるよう努める
第３管理区分	当該単位作業場所の気中有害物質平均が管理濃度を超えている状態	①設、設備、作業工程又は作業方法の点検を行い、その結果に基づき、作業環境を改善するため必要な措置を講ずる ②有効な呼吸用保護具の使用 ③健康診断の実施その他労働者の健康の保持を図るため必要な措置を講ずる

表１　測定件数・項目別事業場数・単位作業場所数　　（　）内は%

区分（測定項目）	測定件数 ＊1	測定実施事業場延数 ＊2	延単位作業場所数 ＊3	延単位作業場所の管理区分内訳（割合%）＊4		
				第１管理区分	第２管理区分	第３管理区分
計	15,228	473	1,830	1,407（76.9）	198（10.8）	225（12.3）
粉じん（石綿を除く）	4,659	156	435	298（68.5）	35（8.0）	102（23.4）
特定化学物質	2,080	170	315	240（76.2）	36（11.4）	39（12.4）
石　綿	24	2	4	4（100.0）	0（0.0）	0（0.0）
金　属	654	45	99	89（89.9）	8（8.1）	2（2.0）
有機溶剤	5,462	309	826	732（88.6）	59（7.1）	35（4.2）
騒　音	1,925	40	151	44（29.1）	60（39.7）	47（31.1）
その他 ＊5	424	42				

＊1：作業環境測定の結果の評価等に用いた測定点総数
＊2：測定項目ごとの実施事業場延数（総数は１項目以上の実施事業場延数。但し、その他の項目を除く）
＊3：作業環境測定結果の評価を実施した延単位作業場所の項目ごとの場所数（単位作業場所：作業環境測定結果の及ぶ範囲）
＊4：各項目における管理区分ごとの単位作業場所数及び割合
＊5：作業環境測定であるが、結果の評価を実施しなかった測定の総件数及び事業場延数（分析のみの測定を含む）

表２　作業環境測定以外の環境測定実績

名　称	根拠となる法令等	物質名等	測定件数
計			573
揮発性有機化合物（VOC）の室内空気環境測定	官庁営繕部における平成15年度からのホルムアルデヒド等の室内空気中の化学物質の抑制に関する措置について	ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン	222
	学校衛生環境の基準	ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、p-ジクロロベンゼン	210
室内空気中の石綿測定		石綿粉じん	23
ダニ又はダニアレルゲンの検査	学校衛生環境の基準	ダニアレルゲン	107
レジオネラ属菌検査	公衆浴場法および同法施行条例、旅館業法および同法施行条例に基づく検査	浴槽水中のレジオネラ属菌	11

母子保健

赤ちゃんの病気の中には、新生児期のうちに発見し治療を行うことで心身障害の発症を防止し、命の危険を回避することができるものがある。当協会では、岩手県の委託を受け、従来の対象６疾患に加え平成23年２月より新たにタンデムマス検査を導入し計25疾患を対象とした先天性代謝異常症検査を実施している。また、岩手県医師会の委託を受けて胆道閉鎖症マススクリーニング検査結果の集計を行っている。いずれも早期発見・早期治療を目的としたものである。

１．先天性代謝異常検査

■検査方法

生後４～６日の間に足の裏（踵）から極少量の血液を採取し、次の方法によって検査を実施した。

①先天性甲状腺機能低下症：酵素免疫測定法
②先天性副腎過形成症：酵素免疫測定法
③ガラクトース血症：ガラクトース脱水素酵素・マイクロプレート法
④アミノ酸代謝異常：タンデムマス法
⑤有機酸・脂肪酸代謝異常症：タンデムマス法

■実施状況

平成25年度の検査人数（初回採血）は10,078人であった。再採血（２回目）、再々採血（３回目）の検査人数はそれぞれ、450人、39人であった（表１－１）。また、体重2,000g 未満の低出生体重児に対しては初回採血時が正常であっても体重が2,500ｇに達した時点などで再度採血することを勧奨している。低出生体重児は平成25年度検査人数のうち190人であった。また、初回正常者139人のうち体重2,500ｇに達した時点の再採血（２回目）検査人数は107人で、この中で24人に所見が認められた（表１－２）。

■検査成績

初回採血検査からの精密検査対象者数は68人、全体の0.7％であった。その内訳は、先天性甲状腺機能低下症（以下①とする）検査27人、先天性副腎過形成症（以下②とする）検査13人、ガラクトース血症（以下③とする）検査11人、アミノ酸・有機酸・脂肪酸代謝異常症（以下④とする）検査4人であった。①,②検査の複数項目に所見が認められたのは９人、①,③検査の複数項目では１人、①,②,④検査の複数項目では2人、②,④検査の複数項目では１人であった（表１－１）。

当協会では、再採血（２回目）以降の検体についても再検査対象項目に関わらず、初回採血と同様に全項目検査を実施している。その結果、①検査10人、④検査で１人が精密検査の対象となった。また、低出生体重児の初回正常者のうち、精密検査対象となったのは①検査で４人であった（表１－２）。

表１－１　先天性代謝異常等検査結果　　（　）内は％

初回採血	内訳	初回採血検体検査人数 10,078名			
		先天性甲状腺機能低下症	先天性副腎過形成症	ガラクトース血症	ｱﾐﾉ酸･有機酸･脂肪酸代謝異常症
初回（１回目）	正常	9,961 (98.84)	9,970 (98.93)	9,952 (98.75)	9,957 (98.80)
	要再採血	105 (1.04)	106 (1.05)	125 (1.24)	119 (1.18)
	要精密検査	12 (0.12)	2 (0.02)	1 (0.01)	2 (0.02)
再採血（２回目）	正常	98 (0.97)	77 (0.76) ※［1］	113 (1.12) ※［2］	117 (1.16)
	要再採血	0 ※［32］	10 (0.10)	0	0 ※［4］
	要精密検査	7 (0.07) ※［9］	18 (0.18)	11 (0.11)	2 (0.02) ※［1］
再々採血（３回目）	正常	22 (0.22)	5 (0.05)	0	2 (0.02)
	要再採血	0	0	0	0
	要精密検査	10 (0.10) ※［1］	5 (0.05)	0	2 (0.02)

※［　］：２回目以降の検査で全項目の検査を実施することにより、新たに所見のあった人数
※１：１名２回目受診せず　　※２：１名２回目受診せず

表１－２　低出生体重児初回正常者の検査成績　　（　）内は％

低体重児初回正常者内訳		低体重児初回正常者検査人数 107名			
		先天性甲状腺機能低下症	先天性副腎過形成症	ガラクトース血症	アミノ酸・有機酸・脂肪酸代謝異常症
再採血（２回目）	正常	88（82.24）	102（95.33）	107（100.00）	107（100.00）
	要再採血	19（17.76）	5（ 4.67）	0	0
	要精密検査	0	0	0	0
再採血（３回目）	正常	15（14.02）	5（ 4.67）		
	要再採血	0	0		
	要精密検査	4（ 3.74）	0		

２．胆道閉鎖症マススクリーニング検査

■検査方法

保護者が乳児１カ月健診時に、母子手帳に綴じ込みの便カラーカードへ便色調の番号を記入して提出する。1カ月健診担当医は便色を確認し、便色調番号が「1」「2」「3」の場合は１次スクリーニング陽性と判断し、２次スクリーニングを実施する。さらに必要に応じて３次スクリーニングを実施する。

■実施状況

平成25年度、岩手県に出生届を提出した出生児9,143人のうち、約90％にあたる8,205人が検査を受けた。

■検査成績

検査人数8,205人のうち、１次スクリーニング陽性者は17人、陽性率0.21％であった（表２）。このうち、16人が２次スクリーニングを受けて10人が異常なしと診断された。また、胆汁閉鎖症を疑い、３次スクリーニングの対象となった３人が、胆道閉鎖症と診断された（表２）。

【検査成績】　　（　）内は％

出生児数	9,143＊1	
検査人数	8,205（89.7）	
１次スクリーニング陽性者	17（0.21）	
２次スクリーニング受検者数	16（94.1）	＊1　岩手県に出生届を提出した人数
２次スクリーニング結果〈人数〉	・要三次〈3〉　・死亡（21トリソミー）〈1〉 ・異常なし〈10〉　・診断名なし〈2〉	
３次スクリーニング結果〈人数〉	胆道閉鎖症　〈3〉	

先天性代謝異常検査追跡調査結果

精密検査対象者72名（初回採血検査から68名、低出生体重児の2回目採血から 4 名）について医療機関に診断名等を追跡調査したところ、57名（回答率78.1％）の回答を得た。
その結果、先天性甲状腺機能低下症が4人（全体の0.06％）が発見された。

診　　断　　名	件　数	％
先天性甲状腺機能低下症	4	0.04
甲状腺機能低下症	2	0.02
一過性甲状腺機能低下症	5	0.05
一過性甲状腺機能低下症、一過性カルニチン欠乏症	1	0.01
一過性甲状腺機能低下症の疑い	3	0.03
一過性高 TSH 血症	2	0.02
母体バセドウ病	1	0.01
一過性副腎機能低下	1	0.01
一過性 17-OHP 高値	1	0.01
胎児副腎の遺残	1	0.01
副腎不全徴候	1	0.01
低出生体重児	1	0.01
胆道閉鎖症	1	0.01
一過性ガラクトース血症	2	0.02
VLCAD 欠損症の疑い	3	0.03
シトリン血症の疑い	1	0.01
有機酸代謝異常症疑い	1	0.01
正常	22	0.22
死亡	1	0.01
診断名なし	2	0.02
未回答	16	0.16
計	72	0.70

健康支援

1．健診の事後措置

■集団健診の対応

各団体が主催する事後指導会で、健診の結果説明の依頼を受け対応した。
平成25年度の依頼数は、34団体、221回であった。

表１　団体内訳

団　体	団体数	回　数
計	45	221
市町村	2	24
事業所	43	197
学　校	0	0

表２　職種・部門別内訳　　回

職　種	地域部門	産業部門	学校部門
計	24	197	0
保　健　師	12	95	0
管理栄養士	12	33	0
健康運動指導士	0	0	0
臨床心理士	0	69	0

■一日人間ドックの対応

診察終了後、保健師・管理栄養士による個別相談を実施した。
平成25年度実施数は、保健指導　4,238、 栄養指導　5,181名であった。ミニ栄養講話も実施した。

■レディースドックの対応

診察終了後、保健師・管理栄養士による個別相談を実施した。
平成25年度実施数は　96名であった。

■専門ドックの対応

受診後日、結果説明来協にあわせて希望者へ、保健師・管理栄養士による個別相談を実施した。
平成25年度実施数は、保健指導49名、 栄養指導22名であった。

■労災保険二次健康診断の対応

二次健康診断対象者へ保健指導を実施した。
平成25年度実施数は 305名であった。

2．定期健康相談事業

事業所が職員の健康管理や健康教育のため、外部の専門機関に保健師派遣を委託する。当協会はその受け皿として事業所と委託契約を締結し、保健師を定期的に派遣している。
平成25年度、３団体へ計41回派遣した。
【事業内容】

- 事業所職員の健康管理、健康教育
- 日常の健康相談、保健指導
- 健康診断の事後措置
- 必要に応じ職場の巡回、環境管理のためのアドバイス、衛生委員会への参加など、産業医、事業主、衛生管理者等と密接な連携のもとに行う。

３．相談員派遣

岩手産業保健推進センターにおける産業保健相談業務（産業衛生工学）の相談員として、平成25年度は17回派遣した。

４．電話相談

当協会で実施している健康診断結果・検査等に関する相談や地域医療機関への情報提供等　708件の電話相談に対応した。

表　団体内訳

団　体	件　数	主な内容
計	708	
市 町 村	354	結果・検査の意味・受診医療機関の選択
事 業 所	311	結果・検査の意味・受診医療機関の選択
学　　校	43	結果・検査の意味

５．講演会講師派遣

平成25年度の派遣協力は、31団体1,809回であった。被災地健康相談事業のものが中心であった。

表１　団体内訳

団　体	団体数	回　数	主なテーマ
計	31	1,809	
市 町 村	8	22	健康ストレッチ・メタボリックシンドロームの予防
	7	1,632	被災地健康相談事業
事 業 所	16	155	作業環境管理・運動の必要性・メンタルヘルスについて
学　　校	0	0	

表２　職種別内訳　　人

職　種	地域部門	産業部門	学校部門
計	1,654	155	0
保　健　師	345	43	0
管 理 栄 養 士	296	2	0
健 康 運 動 指 導 士	141	38	0
臨 床 心 理 士	0	8	0
労働衛生コンサルタント	0	64	0
看　護　師	857	0	0
そ　の　他	15	0	0

６．特定保健指導

平成25年度より開始された特定保健指導の初回面接実施団体は、25団体であった。実施人数は、動機付け支援837人、積極的支援1,016人、合わせて1,853人であった。

表　部門別内訳　　人

区　分	初回面接実施人数	
	地域部門	産業部門
計	252	1,601
動機付け支援	161	676
積極的支援	91	925

７．メンタルヘルス事業

特に職場において需要が高まっているメンタルヘルス事業の一貫として健診時に合わせてストレスチェックを実施している。

団　体	団体数	ストレスチェック件数
事業所	48	29,888

８．研修会等開催

健康教育研究会、生活習慣病健診従事者指導講習会を開催した。詳細は次項『諸行事』「研修会等の開催」参照。

９．健康げんき倶楽部

会員制のヘルスサポートシステムで、健康度評価・血液検査後、保健師・管理栄養士・運動指導士による健康づくりを全面的にサポートしている。会員は、トレーニング施設「気良楽（きらら）」の利用が可能である。平成26年３月現在の 会員数は126名である。

結核予防

１．検診事業

部門別事業報告（学校保健・地域保健・産業保健）に記載

２．複十字シール運動の展開

複十字シール運動は結核対策事業資金造成のための募金活動である。当協会ではＮＰＯ法人岩手県地域婦人団体協議会と共同で運動を展開

運動期間：平成25年８月１日～12月31日

後　　援：岩手県、岩手県議会、岩手県市長会、岩手県市議会議長会、岩手県町村会、岩手県町村議会議長会、岩手県保健所長会、岩手県教育委員会、岩手県 PTA 連合会、岩手県医師会、岩手県歯科医師会、岩手県薬剤師会、岩手県看護協会、岩手県放射線技師会、岩手県臨床衛生検査技師会、JA 岩手県五連（JA 岩手県中央会、JA 岩手県信連、JA 岩手県厚生連、JA 全農いわて、JA 共済連岩手）、岩手県国民健康保険団体連合会、岩手労働基準協会、岩手日報社、IBC 岩手放送、テレビ岩手、岩手めんこいテレビ、岩手朝日テレビ、エフエム岩手、NHK 盛岡放送局、岩手県栄養士会

実　　績：

大型シール	348枚	（　519枚）	＊（　）内は24年度実績
小型シール	14,119枚	（　14,817枚）	
募金総額	1,918,944円	（2,122,007円）	
うち岩手県地域婦人団体協議会の実績	1,184,400円	（1,400,000円）	

３．普及啓発および広報活動

■平成25年度結核予防街頭キャンペーン
「盛岡市保健所フェスタ2013」で同時実施
日時：平成25年９月28日（土）
場所：盛岡市保健所
主催：盛岡市
協力：NPO 法人岩手県地域婦人団体協議会、盛岡市地域女性団体協議会
内容：「結核・肺疾患予防コーナー」の設置
複十字シール募金、普及啓発グッズ（パンフレット、オリジナルポケットティッシュ、メモ帳等）の配布、無料肺機能検査の実施

■ポスター・チラシ等の配布
配布場所：市町村、教育委員会、保健所、県立病院、公共施設など

■広報誌の配布

『複十字』	（No.350 ～ 355）	（公益財団法人結核予防会発行）	隔月　400部
『健康の輪』		（全国結核予防婦人団体連絡協議会発行）	年３回110部

４．各種会議、研修事業へ参加

〔開催日、開催地、参加人数〕

■結核予防会第１回 COPD 班会議　〔平成25年５月８日、東京都、１人〕
■結核対策とX腺画像コース　〔平成25年６月11～14日、清瀬市、１人〕
■結核予防会東北･北海道ブロック会議　〔平成25年９月26日、札幌市、３人〕
■東北地区結核予防婦人団体幹部研修会　〔平成25年11月14～15日、盛岡市、10人〕
■胸部画像精度管理研究会　〔平成25年12月５～６日、清瀬市、１人〕
■結核予防会第２回 COPD 班会議　〔平成26年１月17日、大阪市、１人〕
■結核予防会マンモグラフィ講習会　〔平成26年２月21～23日、清瀬市、１人〕
■事業協議会総会･全国支部事務局長研修会　〔平成26年２月27～28日、東京都、１人〕
■結核研究所国際研修視察旅行打合会　〔平成26年２月28日、東京都、３人〕
■結核予防全国大会　〔平成26年３月13～14日、松江市、３人〕
その他本部主催の各種会議への参加

諸 行 事

1．理事会、評議員会、定期監査等の開催　〔開 催 日〕

(1) 評議員会

■書面による評議員会　平成25年４月24日

理事の選任について原案のとおり決議された。

■定時評議員会　平成25年６月21日

評議員の辞任及び就任、書面による評議員会決議、理事の辞任及び就任、第１回定期監査について報告された。

平成24年度事業報告ならびに決算の承認､監査規程変更の承認について原案のとおり決議された。

■書面による評議員会　平成26年３月13日

理事の選任について原案のとおり決議された。

(2) 理事会

■第１回理事会　平成25年６月７日

理事の辞任及び就任、評議員の辞任、理事の職務執行状況、第１回定期監査について報告された。評議員候補者の推薦、平成24年度事業報告並びに決算報告、監査規程変更について原案のとおり決議された。また、定時評議員会の招集及び提出議案について原案のとおり決議された。

■書面による理事会　平成25年12月４日

主たる事務所の住所について原案のとおり決議された。

■書面による理事会　平成26年２月14日

臨時評議員会の開催について原案のとおり決議された。

■第２回理事会　平成26年３月18日

書面による理事会決議並びにその実施、書面による評議会決議、公益認定変更申請の認定、理事の職務執行状況、第２回定期監査、理事の辞任について報告された。

平成25年度収支補正予算、平成26年度事業計画ならびに収支予算について原案のとおり決議された。

(3) 定期監査

■第１回定期監査　平成25年５月30日

平成24年度事業報告ならびに収支決算報告について適正と認められた。また、理事の職務執行状況報告について適正と認められた。

■第２回定期監査　平成25年11月22日

平成25年度上半期事業報告ならびに収支状況について適正と認められた。また、理事の職務執行状況報告について適正と認められた。

(4) 評議員選定委員会

■第１回評議員選定委員会　平成25年６月12日

評議員の選任について審議、決議された。

２．学術専門委員会、小委員会の開催　〔開 催 日〕

⑴　学術専門委員会

■循環器系検診専門委員会　平成25年11月15日
■ウイルス肝炎対策専門委員会　平成25年11月21日
■消化器系検診専門委員会　平成26年１月28日
■脊柱側弯検診専門委員会　平成26年３月20日
■呼吸器系検診専門委員会　平成26年３月24日

⑵　小委員会

■脳ドック小委員会　平成25年９月25日
■心臓検診小委員会　平成26年３月６日
■ CR 検診小委員会　平成26年３月24日
■ CT 検診小委員会　平成26年３月24日

３．関係機関担当者会議の開催　〔開催日、開催地、参加人数〕

⑴　学校保健関係

■平成25年度学校保健連絡会議　〔平成25年12月４日、盛岡市、118人〕
報告事項 ： 平成24年度学校保健分野健診・検査実施状況
協議事項 ： 平成26年度学校保健事業計画骨子（案）
講　　演 ：「心臓手術とは何をしているのか？－心臓の働きから考える－」
講師：岩手医科大学心臓血管外科　准教授　猪　飼　秋　夫

⑵　地域保健関係

■平成25年度市町村健康推進担当部課長会議　〔平成25 年11月１日、盛岡市、97人〕
行政報告：「健康いわて21プラン（第２次）の策定状況と今後の展望について」
岩手県保健福祉部健康国保課
主任主査　藤　村　　朗
「岩手県における感染症対策の概要」
岩手県保健福祉部医療政策室
感染症担当課長　高　橋　孝　嗣
報告事項：「いわて東北メディカル・メガバンクの概要と現状について」
岩手医科大学　いわて東北メディカル・メガバンク機構長　祖父江　憲　治
事業報告：平成24年度健診・検査実施状況
平成24年度住民健診有所見率
平成25年度健診・検査実施及び予約状況
平成26年度地域保健事業計画骨子（案）
変更事項について
事業説明：今後に向けた新たな取り組み
CKD 対策のための eGFR の有用性
特別講演：「健診・人間ドックの課題」
日本人間ドック学会理事
日本赤十字社熊本健康管理センター名誉所長　小　山　和　作

■平成25年度保健活動検討会　〔平成26年２月19日、盛岡市、112人〕

行政報告：「健康いわて21プラン（第２次）について」

岩手県保健福祉部健康国保課

主任主査　藤村　朗

「感染症対策に関する最近の話題」

岩手県保健福祉部医療政策室

感染症担当課長　高橋孝嗣

事業報告：平成24年度健診結果・追跡調査結果

平成25年度健診・検査実施状況

平成26年度地域保健事業計画骨子

変更事項について

事業説明：新設　精密検査外来

岩手県の糖尿病網膜症の現状 －健診データからの報告－

特別講演：「心血管病とストレス　～120歳まで、元気に、そして美しく生きるには～」

講師：独立行政法人労働者健康福祉機構　神戸労災病院

内科代表部長　井上信孝

⑶　産業保健関係

■第２回産業保健「健康支援セミナー」　〔平成26年２月10日、盛岡市、60人〕

行政報告：「平成26年度に向けての行政動向」

講師：岩手労働局労働基準部健康安全課

課長　安倍賢

報告事項：平成24年度健診結果・平成23年度追跡調査結果

紹介状と精密検査について

新設　精密検査外来

講　演：「ことば　あれこれ」

講師：株式会社 IBC 放送アナウンサー　大塚富夫

４．研修会・講演会等の開催　〔開催日、開催地、参加人数〕

⑴　第29回健康教育研究会　〔平成25年７月30日、盛岡市、60人〕

内　容：「こころの健康づくり研修会　－職場のストレスとセルフケア－ 」

講師：特定医療法人智徳会みらいの風せいわ病院

理事長　智田文徳

⑵　生活習慣病検診等従事者指導講習会　〔平成26年２月13日、盛岡市、40人〕

講義Ⅰ・実習Ⅰ：「検査データを読み解く

～検査結果説明の意義～ 脂質検査データの見方を中心に」

岩手医科大学臨床検査医学講座　教授　諏訪部章

講義Ⅱ・実習Ⅱ：「腹部超音波画像からみた脂質検査データについて」

公益財団法人岩手県予防医学協会県南センター

医療技術課長補佐　佐藤務

⑶　平成25 年度地域肝疾患アドバイザー養成研修会　〔平成25年10月20日、盛岡市、25人〕

講　義：「Ｂ型肝炎の知識」

盛岡市立病院消化器内科第４課　課長　熊谷一郎

「Ｃ型肝炎の知識」

岩手医科大学内科学講座消化器内科肝臓分野　講師　宮坂昭生

「肝硬変の知識」
盛岡市立病院　院長　　加　藤　章　信

「肝がんの知識」
岩手医科大学内科学講座消化器内科肝臓分野　講師　　葛　西　和　博
「肝疾患患者の食事と運動」
岩手医科大学内科学講座消化器内科肝臓分野　准教授　　遠　藤　龍　人
「岩手県における肝炎対策、医療助成制度」
岩手県保健福祉部医療政策室　感染症担当　　赤　岩　正　昭
「岩手県の肝炎対策と診療ネットワーク」
あべ菜園内科クリニック　院長　　阿　部　弘　一
「HBV・HCV キャリアの実態」
公益財団法人岩手県予防医学協会臨床検査課　課長　　佐々木　純　子
「肝炎患者からの相談内容」
肝友ネット　代表　　阿　部　洋　一
「肝炎患者に対する支援方法」
岩手医科大学附属病院　　看護副部長　　三　浦　幸　枝
特別講演：「肝不全について」
岩手医科大学内科学講座消化器内科肝臓分野　教授　　滝　川　康　裕

⑷　学術講演会
■肝疾患診療ネットワーク研修会　〔平成25年９月24日、盛岡市、83人〕
講　演：「岩手県における医療助成制度の現況」
講師：岩手県保健福祉部医療推進課　感染症担当　　赤　岩　正　昭
一般講演：「肝炎治療成績とこれからの取り組み」
講師：岩手医科大学内科学講座消化器内科肝臓分野　助教　　吉　田　雄　一
特別講演：「Ｃ型肝炎の疫学・現状と課題」
講師：国立大学法人広島大学大学院医歯薬保健学研究院
疫学・疫病制御学　教授　　田　中　純　子

⑸　第18回医用超音波基礎講習会　〔平成26年１月11日、盛岡市、46人〕
講師：日立アロカメディカル株式会社　　武　藤　和　彦

５．職員研修

■内部研修会の実施
交通安全講習会（新人職員、新採用臨時職員）　〔１回、 60人〕
安全運転講習会（本所にて）　〔２回、280人〕
（県南センターにて）　〔２回、150人〕
平成25年度新人職員事前研修会　〔１回、 27人〕
職員研究発表会　〔１回、133人〕
職員全体研修会　〔１回、460人〕
職員セミナー　〔１回、280人〕
■外部研修会へ参加
【主催別内訳】
公益財団法人予防医学事業中央会関係研修会　〔５回、 50人〕
公益財団法人結核予防会関係研修会　〔10回、 25人〕
公益社団法人全国労働衛生団体連合会関係研修会　〔９回、 19人〕
公益社団法人日本作業環境測定協会関係研修会　〔４回、 ４人〕

その他　〔114回、200人〕

【職種別内訳】

医師関係　〔16回、 19人〕
保健師関係　〔12回、 16人〕
臨床検査技師関係　〔43回、 53人〕
放射線技師関係　〔20回、 30人〕
作業環境測定士関係　〔 5回、 5人〕
看護師関係　〔 5回、 5人〕
栄養士関係　〔 3回、 3人〕
運動指導士関係　〔 4回、 5人〕
事務関係　〔73回、162人〕

6．研究発表等　〔実施回数、参加人数〕

■第52回日本消化器がん検診学会総会　〔平成25年6月7～8日、仙台市〕
「カテゴリー分類の運用に問題のあった症例」　山田毅彦
■第51回日本消化器がん検診学会東北地方会　〔平成25年7月13日、弘前市〕
「超音波検査による脾腫の評価方法についての検討」　佐藤務
■第72回日本公衆衛生学会　〔平成25年10月23～25日、津市〕
「東日本大震災2年後に津波地域高齢男性住民の心房細動有所見率は上昇した」
久保祐子
「特定健診によって同定された糖尿病ハイリスク者に対する保健指導の支援効果について」
平賀樹理
「K町のCKDステージ分類別の糖尿病と高血圧の有病状況」
斗成陽子
■JSS東北第18回地方会学術集会　〔平成26年1月19日、仙台市〕
「乳房USとマンモグラフィ同時併用検診の総合判定の検討」　佐々木教子
■第48回予防医学技術研究会議　〔平成26年2月27～28日、松山市〕
「健診機関で行う画像検査受託事業について」　瀧音守
「小児生活習慣病予防健診 －家族歴との関連－ 」　佐藤美穂
「尿沈渣を契機に発見された癌症例について」　川端寿行
「超音波検査の精度管理 －過去5年間の見逃し症例から－ 」　相馬明美
「COPD精密検査の調査報告」　高橋ゆかり
「乳腺実質の分布がマンモグラフィ検査に及ぼす影響」　阿部幸恵
■日本消化器がん検診学会東北地方会超音波部会第9回セミナー　〔平成26年3月8日、仙台市〕
「健診受診者により満足して頂くための対応
－検査所見を尋ねられたら、あなたはどう対応しますか？－ 」
齊藤千秋

7．調査研究事業

■いわて東北メディカル・メガバンク地域住民コホート
■東日本大震災被災者の健康状態等に関する調査
■岩手県北地域コホート研究
■厚生労働科学研究費補助金（第3次対がん総合戦略）
「乳がん検診における超音波検査の有効性を検証するための比較試験」
■厚生労働科学研究費補助金循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業

「慢性閉塞性肺疾患（COPD）のスクリーニング手法の評価と今後の課題に関する疫学研究」
■厚生労働省肝炎等克服緊急対策研究事業
肝炎ウイルス感染状況・長期予後と予後調査および治療導入対策に関する研究

8．広報活動

■機関誌の発行
『健康いわて』第270号～第275号　隔月　3,000部
■研究報告輯（第14号）の発行　1,000部
■テレビ番組提供　1回／週
■ホームページの公開　随時

9．新施設関係

■ Big Waffle 竣工：平成25年11月29日
■ Big Waffle 竣工式：平成25年12月15日
■新規事業公益認定変更申請（保育・介護等）：平成26年２月25日

10. 各種表彰の受賞

■公益財団法人予防医学事業中央会関係
平成25年10月18日、平成25年度予防医学事業推進全国大会の席上で、藤原輝栄子、高橋力が奨励賞を受賞
■公益社団法人全国労働衛生団体連合会関係
平成25年11月29日、全衛連平成25年度運営研究協議会の席上で米澤慎悦が功績賞を受賞
同じく港真里、吉田保則が奨励賞を受賞
■その他の団体関係
平成25年６月26日、紫波地区安全運転管理者部会総会の席上で角掛光彦が優良運転者表彰を受賞

11. 予防医学事業中央会にかかわる事業　〔開催日、開催地、参加人数〕

■各種会議・研修会等へ参加
平成25年度全国情報統計研修会　〔平成25年８月29～30日、盛岡市、18人〕
平成25年度予防医学事業推進全国大会　〔平成25年10月18日、福井市、４人〕
平成25年度予防医学事業推進東北ブロック会議　〔平成25年11月８日、盛岡市、21人〕
平成25年度全国業務研修会　〔平成26年２月６～７日、仙台市、３人〕
平成25年度予防医学技術研究会議　〔平成26年２月27～28日、松山市、４人〕
■本部主催の各種委員会・協議会へ参加

12. 結核予防会にかかわる事業（再掲）

■普及啓発
結核予防週間における街頭キャンペーン、新聞広告掲載、市町村健康まつりへの協力
ポスター・チラシ等の配布
■広報誌の配布
『複十字』（No.350～355）（公益財団法人結核予防会発行）　隔月　400部
『健康の輪』　（全国結核予防婦人団体連絡協議会発行）　年３回110部

協会概要

組織概要
組織図
職員構成
役員 ・ 専門委員等名簿
施設概要
機器整備
精度管理実施状況
許可、認可等
全国組織とのかかわり
付属診療所

協会概要

1．組織概要

■名　称　公益財団法人岩手県予防医学協会

■所在地　本　　所：〒020-8585　岩手県盛岡市北飯岡四丁目８番50号
TEL 019-638-7185㈹　FAX 019-637-1278
県南センター：〒029-4503　岩手県胆沢郡金ケ崎町西根前野209-1
TEL 0197-44-5711㈹　FAX 0197-44-4853

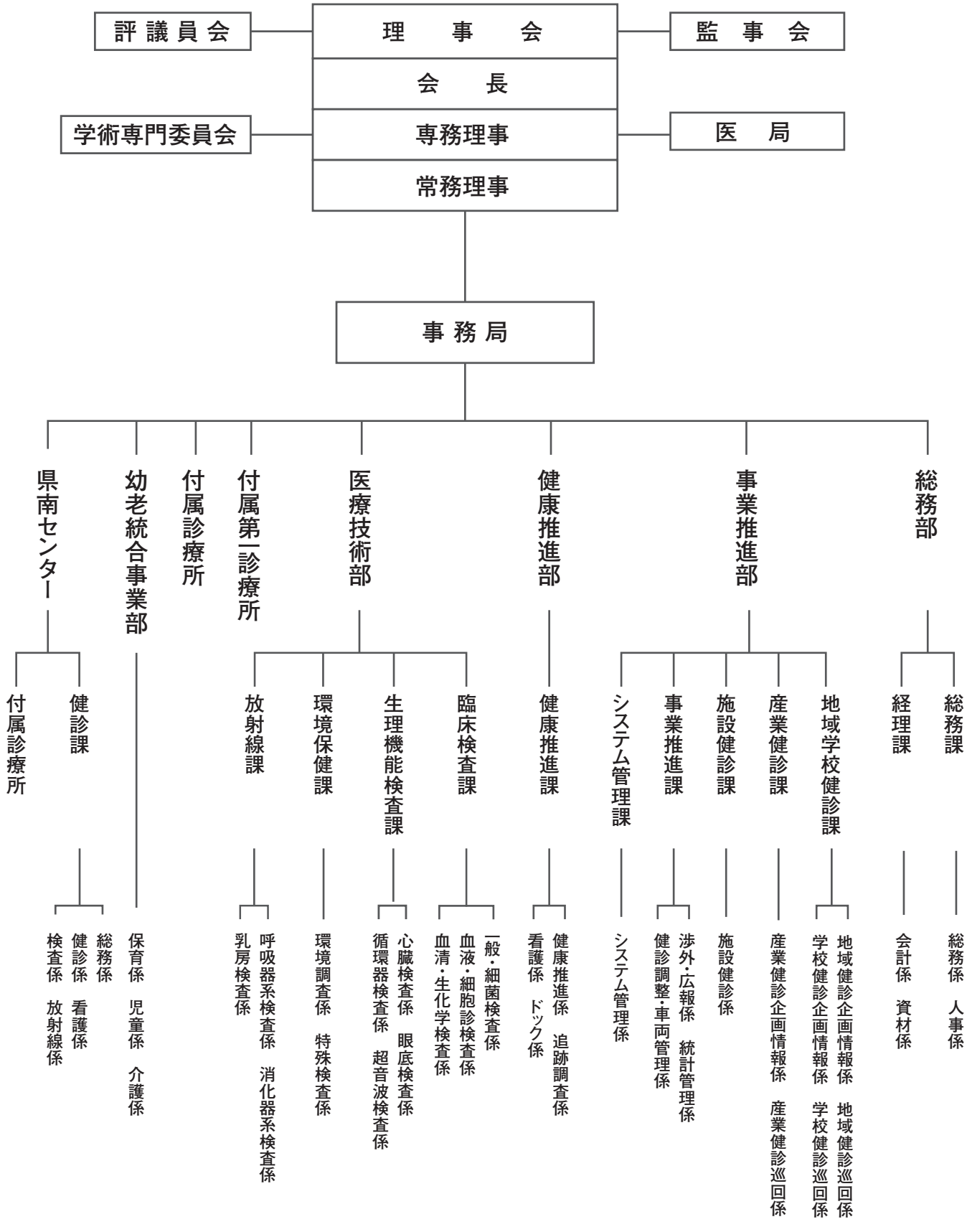
■設　立　1970（昭和45）年10月１日

■沿　革

1970（昭和45）年	任意団体岩手県予防医学協会として発足
	岩手県知事から財団法人として許可を受ける
1971（昭和46）年	㈶日本寄生虫予防協会および㈶予防医学事業中央会岩手県支部となる
	農村巡回検診（貧血検査）を開始
	県内初の検診車によるセット式循環器系検診を開始
1972（昭和47）年	旧済生会病院（盛岡市清水町）へ移転
	㈳全国労働衛生団体連合会会員となる
	循環器系検診車「あおぎり１号」を整備
1973（昭和48）年	岩手県より登録衛生検査所として認可を受ける
1977（昭和52）年	巡回多項目検診、胸部Ｘ線検診車による結核検診、一般健康診断、じん肺検診を開始
1978（昭和53）年	岩手労働基準局から作業環境測定機関として認可を受ける
1979（昭和54）年	各種学術専門委員会を設置
1980（昭和55）年	施設を現在の農村管理センター（盛岡市永井）へ移転
	一日人間ドックを開始
1983（昭和58）年	政府管掌健康保険成人病予防健診の指定機関となる
1986（昭和61）年	健康教育事業を本格的に開始
	事業所巡回胃部検診を開始
	水沢市に県南支所を開設
	検査健診統計処理コンピュータシステム導入
1988（昭和63）年	学童成人病健診を開始
1990（平成２）年	THP事業を本格的に開始
1993（平成５）年	県南支所を金ケ崎町へ移転し、名称を県南センターとする
1994（平成６）年	骨粗鬆症予防検診を本格的に開始
1996（平成８）年	世界で初めてCRシステムを搭載した胸部検診車を整備
1997（平成９）年	結核予防会岩手支部と統合
1998（平成10）年	乳がん検診にマンモグラフィー導入
1999（平成11）年	健康運動体験車（げんきカー）を県から譲渡
2000（平成12）年	創立30週年
2004（平成16）年	人間ドックセンターを開設し、シニアドック・レディースドックを開始
2005（平成17）年	歯周病検診を全国に先駆けて開始
	個人情報保護法の制定をうけ、方針を制定
2006（平成18）年	一日人間ドック健康づくりサポートの一環として卒煙サポートを開設
	禁煙外来開設
	介護予防のための生活機能評価を実施
2007（平成19）年	人事理念制定
2008（平成20）年	特定健康診査・特定保健指導開始
	日本人間ドック学会より施設機能評価認定を受ける
2010（平成22）年	県南センター健診施設をリニューアル
	メンタルヘルス事業の開始
	創立40周年
2011（平成23）年	東日本大震災発生（３．11）により被災地での健康支援開始
2012（平成24）年	公益財団法人として認定を受ける
	プライバシーマークの付与認定を受ける
2013（平成25）年	盛岡市北飯岡に新施設を建築し、移転
2014（平成26）年	新しい人間ドックを開始
2015（平成27）年	盛岡市北飯岡の敷地内に幼老統合施設を建築

２．組織図

平成27年２月現在



3．職員構成

平成26年12月現在

(1) 部署別職員数

■本所

区分		人数
専務理事		1
常務理事		1
医局		9
理事･事務局長		1
総務部	部長（兼経理課長）	1
	次長（兼総務課長）	1
	シニアアドバイザー	1
	総務課	7
	経理課	5
企画管理部	部長	1
	総合企画課	30
	情報管理課	22
健診部	部長	1
	次長	1
	健診課	29
健康推進部	部長（兼健康推進課長）	1
	健康推進課	52
医療技術部	部長（兼環境保健課長）	1
	臨床検査課	23
	生理機能検査課	46
	環境保健課	9
	放射線課	22
計	256（男 115・女 150）	

■県南センター

区分	人数
県南センター長	1
次長（兼総務課長）	1
医局	2
総務課	1
健康推進課	23
医療技術課	21
計 49（男 29・女 20）	

合計	314（男 144・女 170）

(2) 有資格者

区分	人数
医師	12
保健師	17
看護師	52
准看護師	10
管理栄養士	6
臨床検査技師	82
衛生検査技師	8
診療放射線技師	32
胃がん検診専門技師	16
マンモグラフィ撮影認定技師	6
肺がんCT検診認定技師	1
超音波検査士	19
日本マススクリーニング学会認定技術者	1

区分	人数
労働衛生コンサルタント（衛生工学）	1
第１種作業環境測定士	7
第２種作業環境測定士	2
健康運導指導士	6
細胞検査士	6
環境計量士	1
第１種衛生管理者	24
第２種衛生管理者	1
選別聴力検査	99
薬剤師	1

４.役員・専門委員等名簿

平成26年12月現在　役員氏名　五十音順

名誉会長	高　橋　牧之介	前公益財団法人岩手県予防医学協会長
評 議 員	五日市　　治	岩手県保健福祉部健康国保課総括課長
	岩　渕　安　信	一般社団法人岩手県歯科医師会副会長
	加　藤　裕　一	株式会社岩手銀行常務取締役
	鎌　田　英　樹	株式会社アイビーシー岩手放送代表取締役社長
	川　村　政　司	岩手県環境保健研究センター副所長
	熊　谷　富民子	ＪＡ岩手県女性組織協議会長
	黒　沢　雄　幸	公益財団法人岩手労働基準協会専務理事
	佐々木　辰　男	岩手県厚生農業協同組合連合会常務理事
	瀬　川　愛　子	特定非営利活動法人岩手県地域婦人団体協議会長
	野　原　　勝	岩手県保健福祉部医療政策室長
	畑　澤　博　巳	一般社団法人岩手県薬剤師会長
	望　月　　泉	岩手県立中央病院長
	八　木　浩　之	岩手県教育委員会スポーツ健康課総括課長
	和　田　利　彦	一般社団法人盛岡市医師会長
会　　長	石　川　育　成	一般社団法人岩手県医師会長
専務理事	武　内　健　一	公益財団法人岩手県予防医学協会呼吸器科部長
常務理事	十和田　紳　一	公益財団法人岩手県予防医学協会
理　　事	岩　動　　孝	一般社団法人岩手県医師会副会長
	岩　城　勝　典	公益財団法人岩手県予防医学協会事務局長
	江　原　　茂	岩手医科大学医学部放射線医学講座教授
	坂　田　清　美	岩手医科大学医学部衛生学公衆衛生学講座教授
	田　沼　征　彦	岩手県農業協同組合中央会長
	中　村　元　行	岩手医科大学医学部内科学講座心血管・腎・内分泌内科分野教授
	根　子　忠　美	岩手県保健福祉部長
	畑　山　尚　三	畑山法律事務所長
	山　添　勝　寛	株式会社岩手日報社専務取締役
監　　事	工　藤　善　規	税理士法人きぼう代表
	佐　藤　誠　之	一般社団法人岩手県医師会監事
	松　下　壽　夫	松下壽夫法律事務所長

■学術専門委員会

平成26年12月現在　委員氏名　五十音順
○各専門委員会の委員長

学校保健専門委員会

	小　山　耕太郎	岩手医科大学医学部小児科学講座教授
	高　橋　明　雄	社会福祉法人岩手愛児会もりおかこども病院副院長
	那　須　雅　孝	医療法人社団恵仁会三愛病院副院長
○	前　多　治　雄	前多小児科クリニック院長
	山　口　淑　子	一般社団法人岩手県医師会常任理事

循環器系検診専門委員会

	石　川　　健	医療法人石川内科循環器クリニック院長
	市　川　　隆	盛岡赤十字病院副院長
	臼　井　康　雄	医療法人禄三堂臼井循環器呼吸器内科医院長
	小　松　　隆	岩手医科大学医学部内科学講座心血管・腎・内分泌内科分野准教授
	田　巻　健　治	公益財団法人岩手県予防医学協会循環器科部長
	千　葉　直　樹	ちばクリニック院長
	那　須　雅　孝	医療法人社団恵仁会三愛病院副院長
○	森　野　禎　浩	岩手医科大学内科学講座循環器内科分野教授

消化器系検診専門委員会

	池　田　富　好	医療法人誠心会真山池田医院長
	石　川　洋　子	医療法人共生会松園第二病院長
	狩　野　　敦	公益財団法人岩手県対がん協会いわて健康管理センター長
	工　藤　俊　雄	医療法人遠山病院
	佐　藤　　治	さとう胃腸科内科院長
	小豆嶋　正　和	医療法人慶友会小豆嶋胃腸科内科クリニック院長
	鈴　木　恒　男	大通胃腸科内科院長
	千　葉　俊　美	岩手医科大学医学部内科学講座消化器内科消化管分野准教授
○	松　本　主　之	岩手医科大学医学部内科学講座消化器内科消化管分野教授
	顧　問	佐　藤　俊　一　　岩手医科大学名誉学長

脊柱側弯検診専門委員会

	加　藤　貞　文	かとう整形外科クリニック院長
	菅　　義　行	菅整形外科医院長
	田　澤　睦　夫	医療法人共生会松園第一病院医師
	戸　羽　　有	医療法人盛紀会戸羽整形外科医院長
	村　上　秀　樹	岩手医科大学医学部整形外科学講座講師
	八　幡　順一郎	社団医療法人盛岡繋温泉病院リハビリテーション科部長
○	山　崎　　健	医療法人巖心会栃内第二病院いわて脊椎・側弯センター長
	顧　問	土井田　　稔　　岩手医科大学整形外科学講座教授

呼吸器系検診専門委員会

	小　西　一　樹	社団医療法人盛岡繋温泉病院理事長（兼）院長
	佐々木　康　夫	岩手県立中央病院副院長（兼）中央放射線部長
	須　藤　守　夫	医療法人杉の子会須藤内科クリニック院長

	高　杉　良　吉	岩手県立胆沢病院名誉院長
○	武　内　健　一	公益財団法人岩手県予防医学協会専務理事・呼吸器科部長
	守　　義　明	岩手県立中央病院中央検査室部次長
	山　内　広　平	岩手医科大学医学部内科学講座呼吸器・アレルギー・膠原病内科分野教授

ウイルス肝炎対策専門委員会

	阿　部　弘　一	あべ菜園内科クリニック院長
		岩手医科大学医学部内科学講座消化器内科肝臓分野非常勤講師
	石　川　和　克	学校法人盛岡大学栄養科学部栄養科学科教授
	井　上　洋　西	岩手県赤十字血液センター所長
	熊　谷　一　郎	盛岡市立病院消化器内科長
	杉　江　琢　美	岩手県保健所長会長（大船渡保健所長）
	鈴　木　　博	岩手県立中央病院参与
○	滝　川　康　裕	岩手医科大学医学部内科学講座消化器内科肝臓分野教授
	野　原　　勝	岩手県保健福祉部医療政策室長
	本　間　　博	一般社団法人岩手県医師会常任理事
	宮　坂　昭　生	岩手医科大学医学部内科学講座消化器内科肝臓分野講師
	米　沢　俊　一	社会福祉法人岩手愛児会もりおかこども病院長

	顧　問	佐　藤　俊　一	岩手医科大学名誉学長
		吉　澤　浩　司	広島大学名誉教授

眼底検診専門委員会

	朝　倉　章　子	医療法人社団新津あさくら眼科クリニック院長
	今　泉　利　雄	医療法人正和会みたけ眼科院長
	岩　見　千　丈	岩手県立中部病院第１眼科長
	小笠原　孝　祐	医療法人小笠原眼科クリニック院長
	小田島　祥　司	小田島眼科医院長
	白　井　淳　一	医療法人社団白井眼科クリニック院長
○	谷　藤　泰　寛	医療法人泰明会谷藤眼科医院長
	玉　田　康　房	玉田眼科医院長
	森　　敏　郎	森眼科クリニック院長
	渡　邉　敏　明	わたなべ眼科医院長

乳がん検診専門委員会

○	石　田　茂登男	乳腺外科いしだ外科胃腸科クリニック院長
	大　貫　幸　二	岩手県立中央病院乳腺外科・内分泌外科診療科長
	北　村　道　彦	西和賀町国民健康保険沢内病院長
	齊　藤　純　一	ブレスト齊藤外科クリニック院長
	須　原　　誠	西和賀町国民健康保険沢内病院副院長
	多　田　隆　士	盛岡友愛病院乳腺外科部長
	谷　村　清　明	たにむらクリニック院長

先天性代謝異常検査等専門委員会

	菅　原　　智	岩手県保健所長会長
○	高砂子　祐　平	社会福祉法人岩手愛児会もりおかこども病院名誉院長
	高　橋　明　雄	社会福祉法人岩手愛児会もりおかこども病院副院長

	千　田　勝　一	岩手医科大学医学部小児科学講座教授
	三　上　　仁	岩手県立中央病院救急医療部次長（兼）小児・周産期センター副長（兼）小児科長
	南　　敏　秋	岩手県保健福祉部子ども子育て支援課総括課長
	山　口　淑　子	一般社団法人岩手県医師会常任理事
	吉　田　耕太郎	一般社団法人岩手県医師会常任理事

■小委員会

ＣＲ検診小委員会

	阿　部　知　博	盛岡赤十字病院第一放射線科部長
	及　川　茂　夫	岩手県立中央病院放射線診断科診療科長
○	佐々木　康　夫	（呼吸器系検診専門委員会委員）
	武　内　健　一	（呼吸器系検診専門委員会委員）
	千　葉　裕　子	岩手県立中央病院放射線診断科
	松　岡　昭　治	元岩手県立中央病院副院長
	水　野　恵　子	岩手県立中央病院放射線診断科

心臓検診小委員会

	猪　飼　秋　夫	岩手医科大学医学部心臓血管外科学講座教授
	小　山　耕太郎	（学校保健専門委員会委員）
	斎　藤　明　宏	さいとう小児科クリニック院長
	高　橋　　信	岩手医科大学医学部小児科学講座講師
	田　代　　敦	岩手医科大学医学部内科学講座心血管・腎・内分泌内科分野特任准教授
○	那　須　雅　孝	（循環器系検診専門委員会委員）
	藤　井　　裕	一般財団法人みちのく愛隣協会東八幡平病院副院長

ＣＴ検診小委員会

	阿　部　知　博	（CR 検診小委員会委員）
	及　川　茂　夫	（　　〃　　）
○	佐々木　康　夫	（呼吸器系検診専門委員会、CR 検診小委員会委員）
	武　内　健　一	（　　〃　　）
	松　岡　昭　治	（CR 検診小委員会委員）

脳ドック小委員会

	及　川　博　文	岩手医科大学医学部放射線医学講座特任講師
	大　澤　宏　之	岩手県立中央病院リハビリテーション科長
	菊　池　貴　彦	岩手県立中央病院地域医療福祉連携室長（兼）地域医療支援部次長（兼）脳神経センター副長（兼）診療科長
	菅　原　孝　行	岩手県立中央病院医療情報管理部長(兼)診療科長(兼)脳神経センター長
○	關　　博　文	岩手県立中央病院統括副院長
	高　橋　弘　明	岩手県立中央病院医療研修部長
	中　里　龍　彦	岩手医科大学医学部放射線医学講座准教授
	米　澤　久　司	岩手医科大学医学部内科学講座神経内科・老年科分野准教授

■読影医

心電図

石　川　　健	（循環器系検診専門委員会委員）
市　川　　隆	盛岡赤十字病院副院長
今　野　拓　夫	元公益財団法人岩手県予防医学協会循環器部長
千　葉　直　樹	ちばクリニック院長

学校心電図心音図

猪　飼　秋　夫	（心臓検診小委員会委員）
斎　藤　明　宏	（　　〃　　）
高　橋　　信	（　　〃　　）
田　代　　敦	（　　〃　　）
野　崎　英　二	岩手県立中央病院副院長
藤　井　　裕	（心臓検診小委員会委員）

胸部X線

石　川　　浩	いしかわ内科クリニック院長
宇　部　健　治	岩手県立中央病院呼吸科診療科長（兼）副呼吸器センター長
及　川　茂　夫	（CR 検診小委員会、CT 検診小委員会委員）
大　浦　裕　之	岩手県立中央病院呼吸器外科診療科長（兼）呼吸器センター長
大　島　俊　克	公益財団法人総合花巻病院理事長
久保田　公　宜	医療法人千藤了会久保田医院長
小　西　一　樹	（呼吸器系検診専門委員会委員）
小　林　　研	岩手県立一戸病院
佐々木　　直	盛岡市立病院
佐々木　康　夫	（呼吸器系検診専門委員会、CR 検診小委員会、CT 検診小委員会委員）
佐　藤　清　紀	さとう内科クリニック院長
佐　藤　日出夫	岩手県奥州保健所長
須　藤　守　夫	（呼吸器系検診専門委員会委員）
高　杉　良　吉	（　　〃　　）
谷　藤　一　生	公益財団法人岩手県予防医学協会集団健診部長
千　葉　裕　子	（CR 検診小委員会委員）
坂　東　武　志	坂東内科クリニック院長
松　岡　昭　治	（CR 検診小委員会、CT 検診小委員会委員）
水　城　まさみ	独立行政法人国立病院機構盛岡病院副院長
水　野　恵　子	（CR 検診小委員会委員）
守　　義　明	（呼吸器系検診専門委員会委員）

胃部X線

池　田　富　好	（消化器系検診専門委員会委員）
江　村　洋　弘	医療法人江村胃腸科内科医院長
大　屋　敬一郎	大屋内科胃腸科クリニック院長
岡　田　健　男	医療法人健育会岡田消化器科内科医院長
小　野　　満	岩手県立中央病院附属紫波地域診療センター長
小野寺　清　哉	胃腸クリニック院長
萱　場　尚　一	岩手県立胆沢病院消化器科長

工藤俊雄	（消化器系検診専門委員会委員）
黒澤照男	松園中央クリニック院長
小坂陽一	医療法人七星会小坂内科消化器科クリニック院長
佐藤治	医療法人さとう胃腸科内科院長
佐藤清紀	さとう内科クリニック院長
佐藤邦夫	医療法人七藤会もりおか胃腸科内科クリニック院長
佐藤正伸	医療法人幸仁会佐藤胃腸科内科医院長
鈴木恒男	（消化器系検診専門委員会委員）
鈴木昇	緑ヶ丘消化器内科医院長
寺崎公二	医療法人社団寺崎内科胃腸科医院長
栃内秀貴	栃内内科医院長
中村義明	中村内科医院長
長澤茂	医療法人三秋会一関中央クリニック院長
日戸清敬	むらさきのクリニック院長
本田健一	本田胃腸科内科外科医院長
村松親	むらまつクリニック院長
山岡豊	医療法人社団山岡内科胃腸科医院長
吉田俊巳	医療法人緑明会吉田消化器科内科院長

腹部超音波

勝又宇一郎	岩手県立胆沢病院副院長（兼）内科長（兼）呼吸器科長
山田宏之	やまだ胃腸科内科クリニック院長

心臓血管系超音波

佐藤紀夫	医療法人社団敬和会日高見中央クリニック
那須雅孝	（学校保健専門委員会、循環器系検診専門委員会委員）

モアレ

加藤貞文	（脊柱側弯検診専門委員会委員）
菅義行	（〃）
田澤睦夫	（〃）
村上秀樹	（〃）
八幡順一郎	（〃）
山崎健	（〃）

乳房X線

宇佐美伸	岩手県立中央病院乳腺外科・内分泌外科医長
大貫幸二	（乳がん検診専門委員会委員）
楠田和幸	岩手県立胆沢病院第二外科長
肥田直子	医療法人菜園循環器内科医院
郷右近祐二	岩手県立胆沢病院副院長
齊藤純一	（乳がん検診専門委員会委員）
須原誠	（乳がん検診専門委員会委員）
曽根慶子	ハートフルもりおか施設長
竹花教	
多田隆士	（乳がん検診専門委員会委員）
谷村清明	（乳がん検診専門委員会委員）

細　井　義　行　　医療法人細井外科医院

乳房甲状腺超音波

宇佐美　　伸　　(乳がん検診専門委員会委員)
大　貫　幸　二　　(　　〃　　)

ＣＴ

江　原　　茂　　岩手医科大学部放射線医学講座教授
阿　部　知　博　　(CR 検診小委員会、CT 検診小委員会委員)
及　川　博　文　　(脳ドック小委員会委員)
佐々木　康　夫　　(呼吸器系検診専門委員会、CR 検診小委員会、CT 検診小委員会委員)
中　里　龍　彦　　(脳ドック小委員会委員)
中　村　正　人　　岩手県立胆沢病院放射線科長
松　岡　昭　治　　(CR 検診小委員会、CT 検診小委員会委員)

ＭＲＩ

江　原　　茂　　岩手医科大学医学部放射線医学講座教授
及　川　忠　人　　一般財団法人みちのく愛隣協会東八幡平病院理事長
及　川　博　文　　(脳ドック小委員会委員)
大　澤　宏　之　　(　　〃　　)
菊　池　貴　彦　　(　　〃　　)
葛　　泰　孝　　葛外科・脳神経外科クリニック院長
佐々木　康　夫　　(呼吸器系検診専門委員会、CR 検診小委員会、CT 検診小委員会委員)
菅　原　孝　行　　(脳ドック小委員会委員)
關　　博　文　　(　　〃　　)
高　橋　弘　明　　(　　〃　　)
中　里　龍　彦　　(　　〃　　)
米　澤　久　司　　(　　〃　　)

眼底

朝　倉　章　子　　(眼底検診専門委員会委員)
今　泉　利　雄　　(　　〃　　)
岩　見　千　丈　　(　　〃　　)
小笠原　孝　祐　　(　　〃　　)
小田島　祥　司　　(　　〃　　)
白　井　淳　一　　(　　〃　　)
谷　藤　泰　寛　　(　　〃　　)
玉　田　康　房　　(　　〃　　)
森　　敏　郎　　(　　〃　　)
渡　邉　敏　明　　(　　〃　　)

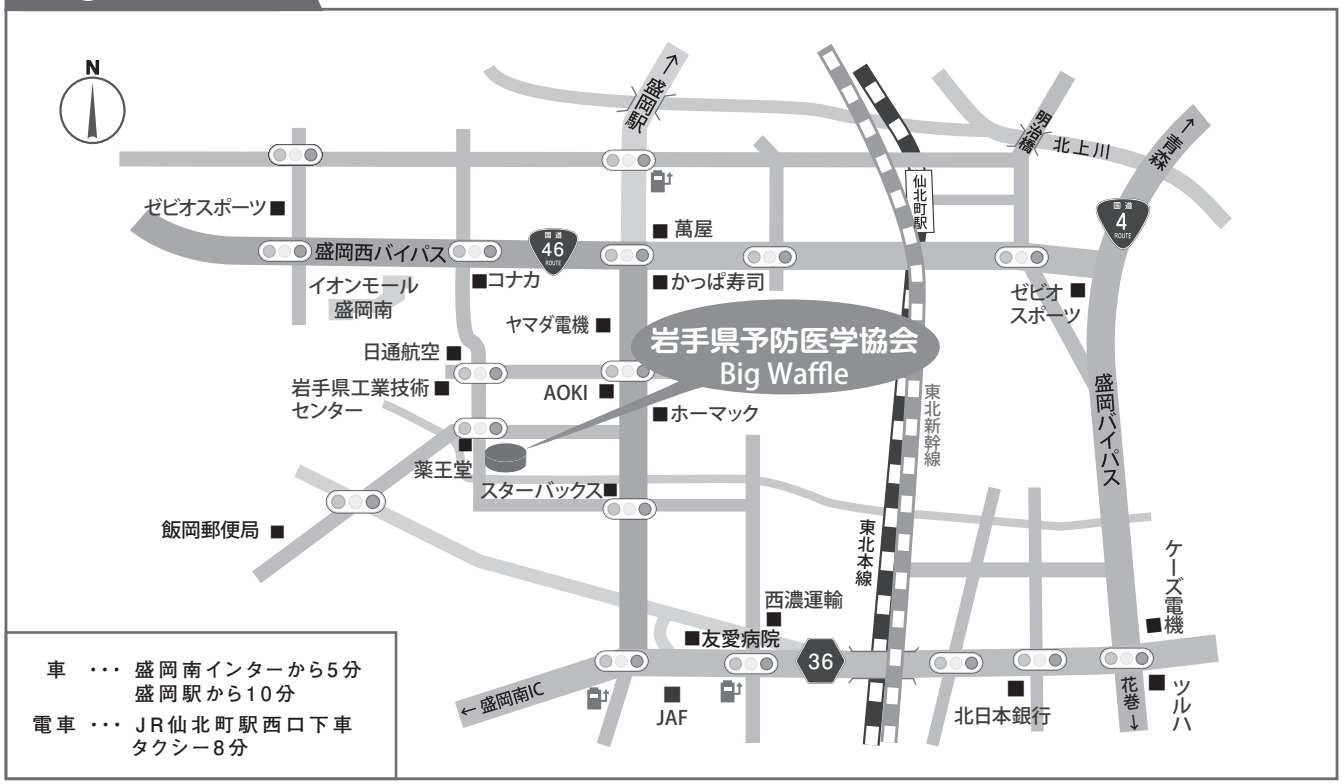
５．施設概要

■ Big Waffle

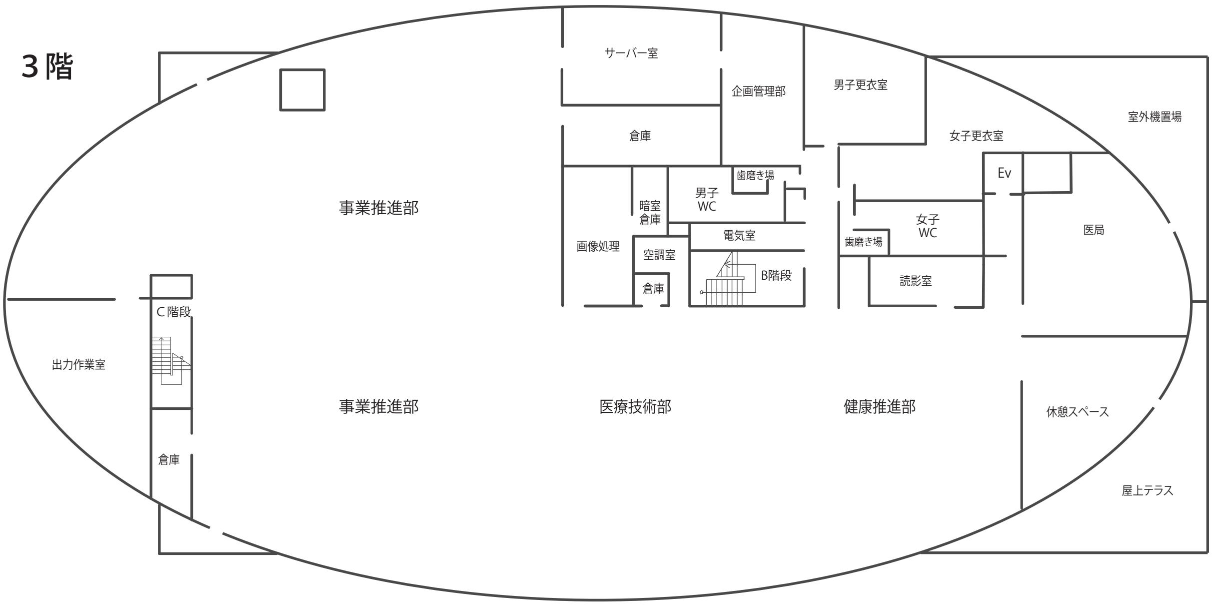
○着　　工　　平成24年11月
○竣　　工　　平成25年12月
○敷地面積　　1,958,684㎡
○延床面積　　47912.60㎡
○各フロア　　１階　総務部事務室、役員室、医局、会議室、中央検査室、健診準備室、ギャラリーホール、健康げんき倶楽部“気楽良”、ヘルシーレストラン“食楽良”
２階　総合受付、健康診断・人間ドック・レディース・精密検査外来、足湯、食堂
３階　事業推進部･健康推進部･医療技術部事務室、医局、倉庫、休憩コーナー、読影室、画像処理室、更衣室、ミーティング室、サーバー室、出力作業室
○見取り図　　別図
○地　　図　　下図

Big Waffle

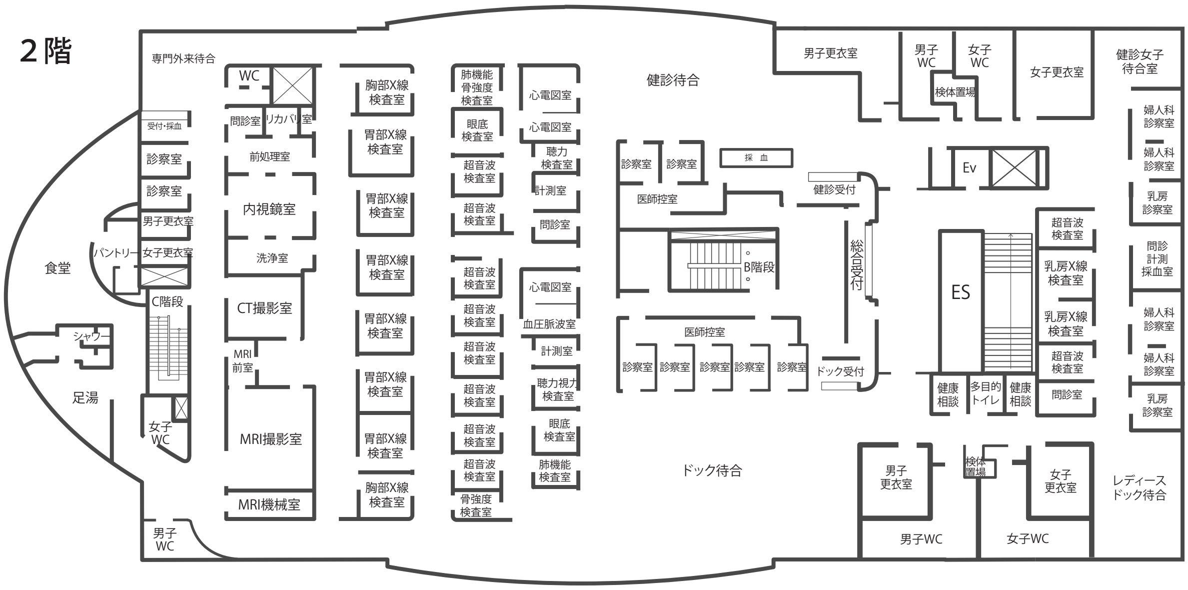
〒020-8585　盛岡市北飯岡四丁目8-50
TEL 019-638-7185　FAX 637-1278　E-mail info@aogiri.org



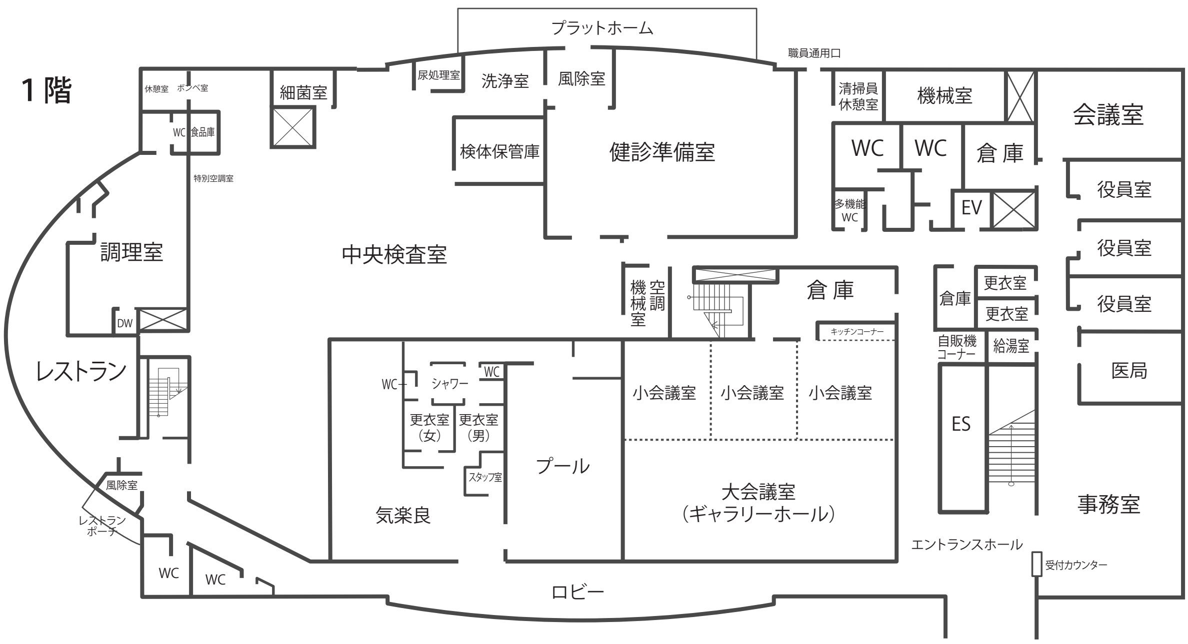
3階


サーバー室
企画管理部
男子更衣室
室外機置場
倉庫
女子更衣室
歯磨き場
Ev
事業推進部
暗室
倉庫
男子
WC
女子
WC
医局
画像処理
電気室
歯磨き場
空調室
B階段
読影室
倉庫
C 階段
出力作業室
事業推進部
医療技術部
健康推進部
休憩スペース
倉庫
屋上テラス

2階


専門外来待合
WC
胸部X線
検査室
肺機能
骨強度
検査室
健診待合
男子更衣室
男子
WC
女子
WC
女子更衣室
健診女子
待合室
心電図室
問診室
リカバリ室
胃部X線
検査室
眼底
検査室
心電図室
検体置場
婦人科
診察室
受付・採血
前処理室
超音波
検査室
聴力
検査室
診察室
診察室
採血
Ev
婦人科
診察室
診察室
胃部X線
検査室
超音波
検査室
計測室
健診受付
乳房
診察室
診察室
内視鏡室
医師控室
超音波
検査室
男子更衣室
問診室
問診
計測
採血室
パントリー
女子更衣室
洗浄室
胃部X線
検査室
超音波
検査室
心電図室
B階段
総合受付
乳房X線
検査室
食堂
ES
C階段
CT撮影室
胃部X線
検査室
超音波
検査室
血圧脈波室
乳房X線
検査室
婦人科
診察室
医師控室
シャワー
MRI
前室
超音波
検査室
計測室
超音波
検査室
婦人科
診察室
診察室
診察室
診察室
診察室
診察室
ドック受付
胃部X線
検査室
超音波
検査室
聴力視力
検査室
健康
相談
多目的
トイレ
健康
相談
問診室
足湯
乳房
診察室
女子
WC
MRI撮影室
胃部X線
検査室
超音波
検査室
眼底
検査室
超音波
検査室
肺機能
検査室
ドック待合
検体
置場
男子
更衣室
女子
更衣室
レディース
ドック待合
胸部X線
検査室
骨強度
検査室
MRI機械室
男子
WC
男子WC
女子WC

1階

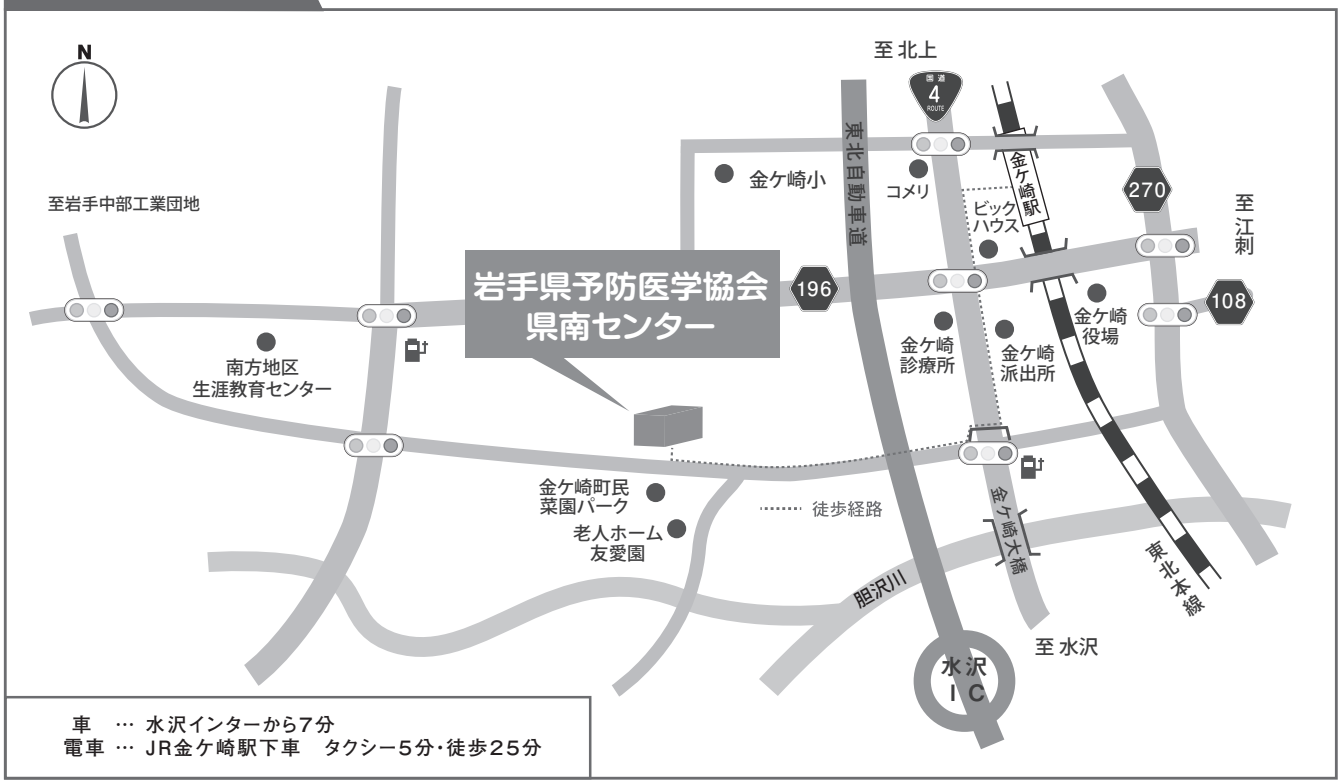

プラットホーム
職員通用口
休憩室
ボンベ室
細菌室
尿処理室
洗浄室
風除室
清掃員
休憩室
機械室
会議室
WC
食品庫
特別空調室
検体保管庫
健診準備室
WC
WC
倉 庫
役員室
多機能
WC
EV
役員室
調理室
中央検査室
機
械
室
空
調
倉 庫
役員室
DW
倉庫
更衣室
更衣室
キッチンコーナー
自販機
コーナー
給湯室
レストラン
WC
シャワー
WC
小会議室
小会議室
小会議室
医局
更衣室
（女）
更衣室
（男）
ES
スタッフ室
プール
風除室
大会議室
（ギャラリーホール）
事務室
レストラン
ポーチ
気楽良
エントランスホール
受付カウンター
WC
WC
ロビー

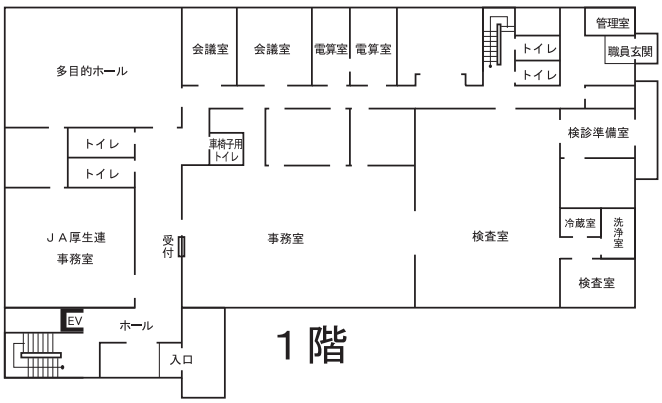
■県南センター

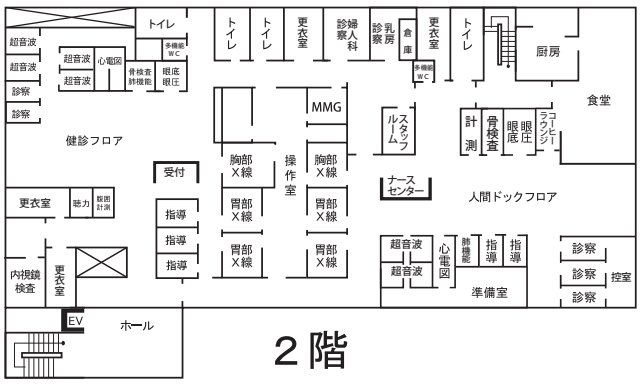
○着　　工　　平成４年７月
○竣　　工　　平成５年10月
○敷地面積　　1,344,322㎡
○延床面積　　4,015㎡
○各フロア　　１階　事務室、役員室、医局、検査室、多目的ホール、会議室、電算室、岩手県厚生農業協同組合連合会事務室
　　２階　健康診断・一日人間ドックフロア、食堂
○見取り図　　下図
○地　　図　　下図

県南センター

〒029-4503　胆沢郡金ケ崎町西根前野209-1
TEL 0197-44-5711　FAX 44-4853　E-mail k-info@aogiri org







６．機器整備

■検診車

平成 26 年 3 月現在

区　　分	あおぎり	取得年月	補　助　等	所属管理
循環器系検診車	1 号	平成19. 2	岩手中部広域市町村圏事務組合	Big Waffle
	2 号	平成 6 . 11	厚生省・岩手県	
	3 号	〃 9 . 3	厚生省・岩手県	
	6 号	〃 16. 11	−	
	7 号	〃 24. 5	−	
	10号	〃 23. 4	−	
	13号	〃 4 . 2	厚生省・岩手県	
	14号	〃 5 . 1	−	
	16号	〃 9 . 10	−	
	17号	〃 10. 8	岩手県	
	18号	〃 12. 9	宝くじ	
	19号	〃 6 . 3	岩手中部広域市町村圏事務組合	
	4 号	平成12. 2	−	県南センター
	9 号	平成 2 . 3	−	
	12号	〃 3 . 6	日本自転車振興会	
	15号	〃 5 . 7	−	
胸部Ｘ線検診車	22号	〃 9 . 10	−	Big Waffle
	24号	〃 13. 8	−	
	29号	〃 3 . 5	労働福祉事業団	
	30号	〃 23. 3	−	
	31号	〃 8 . 4	−	
	32号	〃 8 . 7	−	
	35号	〃 24. 3	結核予防会	
	39号	平成12. 10	結核予防会	
	40号	〃 18. 9	宝くじ	
	41号	〃 19. 12	日本財団	
	71号	〃 15. 12	岩手中部広域市町村圏事務組合	
	72号	〃 10. 4	香川県総合健診協会より譲渡	
	73号	〃 9 . 9	静岡県産業労働福祉協会より譲渡	
	74号	〃 7 . 2	那覇市医師会より譲渡	
	75号	〃 25. 3	−	
	21号	平成 5 . 7	−	県南センター
	旧23号	〃 4 . 3	中央労働災害防止協会	
	新23号	〃 23. 3	−	
	25号	〃 25. 5	−	
	27号	〃 10. 4	−	
	33号	〃 8 . 10	結核予防会	
	38号	〃 11. 11	−	
胃部Ｘ線検診車	45号	平成15. 10	−	Big Waffle
	47号	〃 17. 11	日本自転車振興会	
	81号	〃 22. 3	−	
	82号	〃 22. 3	−	
	44号	〃 13. 9	−	県南センター
	46号	〃 12. 9	−	
	48号	〃 10. 8	郵政省（お年玉寄付金）	
	83号	〃 25. 2	JKA	
婦人科検診車	51号	平成14. 3	−	Big Waffle
	52号	〃 6 . 7	岩手県医師国民健康保険組合	県南センター
脊柱側弯検診車	55号	平成 8 . 5	−	Big Waffle
超音波検診車	56号	平成 9 . 6	−	Big Waffle
	57号	〃 8 . 3	滋賀研究保健センターより譲渡	県南センター
乳房検診車	60号	平成11. 4	岩手県医師国民健康保険組合（搭載機器）	Big Waffle
	61号	〃 14. 4	−	

■検診用検査機器

平成26年３月現在

品　名	主なメーカー・機種	台数
身長計	ヤガミ・YG－200, 200DN	32
	ヤガミ・YL－65	1
体重計	TANITA・BWB－800　他	20
	TANITA・D－9421	18
体内脂肪計	TANITA・TBF－300　他	7
体組成計	TANITA・DC－250　他	7
血圧計	COLIN・BP－103i Ⅱ　他	32
	オムロン・HEM907　他	63
視力計	NV－300	18
	TOPCON・SS－3	26
聴力計	RION・AA－57　他	39
眼底カメラ	CANON・CR－DG10・Dgi 他	22
	CANON・CR－2	3
眼圧計	CANON・TX－F	3
	CANON・TX－20	3
マイコン心電計	フクダ電子・FCP－7311　他	38
	日本光電・ECG8410　他	12
学童マイコン心電計	フクダ電子・ECP－7641　他	12
血圧脈波検査装置	フクダ電子･VaseraVS-1500A　他	4
スパイロメーター	チェスト・HI－801　他	11
	フクダ電子・SP－470	5
超音波診断装置	SIEMENS・SEQUOIA512	2
	TOSHIBA・SSA－660A　他	8
	TOSHIBA・Aplio400　他	7
	日立ALOKA･ProsoundF75　他	10
	フィリップス　iE33	1
	GE　vividi	1
頸膣用超音波診断診断装置	ソノビスタFX	1
超音波骨評価装置	ALOKA・AOS－100 NW　他	8
VDT視力計	トーメー・NS－050	8
VDT視力計近点計	ニデック・VNP－200　他	4
皮膚温計	テクノセブン・D 642－20　他	3
オートレフラクトメーター	ニデック・AR－600A	3
視野計	半田屋商店・HE－136　他	3
粉じん計	LD－3K2　他	8
振動感覚計	RION・Au－20B	2
定量知覚針	ユフ精機・Ⅰ型	4
握力計	竹井機器・5101	6
背筋力計	竹井機器・5102	2

品　名	主なメーカー・機種	台数
タッピング測定器	労研・TTK1347	6
胸部Ｘ線撮影装置	日立・DHM－153　他	13
	日立・DWS－1510J　他	6
	日立・DHF－153HMS　他	2
	島津・UD－150L－40 E　他	5
	島津・UM－150M	1
	島津・MXO－15B　他	1
胃部Ｘ線TV装置	東芝・DBX－4000A　他	7
	日立・TU－120DR　他	4
	日立・TU－130 DR2000X 他	5
	日立・MV－110　他	5
乳房Ｘ線撮影装置	FUJI PPD AMULET	2
	東芝・MGU －100 D　他	2
	GE・セノグラフ 800 T　他	2
	日立・LORADM－ Ⅳ	1
CT	SIEMENS・SOMATOME－6	1
	日立 SCENARIA	1
MRI	PHILIPS・GYROSCAN	1
	東芝 Vantage Titan	1
血液学検査装置	シスメックス・XE2100D　他	3
	シーメンスヘルスケア･ADVIA2120i	1
生化学自動分析装置	日立・LABOSPECT008　他	2
全自動グリコヘモグロビン分析計	東ソー・HLC－723G8	9
全自動免疫測定装置	アボット･ジャパン･アーキテクト　他	3
	富士レビオ Lumipulse Presto Ⅱ	1
高速液体クロマトグラフ	日立	1
	ジーエルサイエンス	1
ガスクロマトグラフ	日立	1
	島津	5
便潜血用自動免疫化学分析装置	栄研化学・OC センサー neo	2
全自動尿分析装置	栄研化学・US－3200	2
光学顕微鏡	ニコン・ラブフォトY　他	7
	ニコン・XRB－ph　他	3
	オリンパス・BX43 他	7
	オリンパス・BHB　他	1
	カールツアイス	2
顕微鏡写真撮影装置	オリンパス・BH－DO－2　他	2

７．精度管理実施状況

■内部精度管理

検査データの正確性･精密性の維持向上を目的とし日々実施している。検体の取り違え、検体運搬･保存方法など検査前の管理から、サンプリング方法･分析機器の管理コントロールを用いての日差･日内変動などをチェックし、検査結果の評価を行っている。

■外部精度管理

コントロールサーベイやクロスチェックにより､他施設との比較を行い自施設の検査精度･検査データの正確度を評価している。客観的な正確度の評価を行い、精度・技術の向上に繋げており、当協会は常に高い評価を得ている。
主に下記団体主催の精度管理調査に参加している。

日本医師会	日本総合健診医学会
岩手県医師会	予防医学事業中央会
日本臨床衛生検査技師会	全国労働衛生団体連合会
岩手県臨床衛生検査技師会	日本作業環境測定協会

■技術研修

内部･外部精度管理のほか､主に下記団体主催の研修会へ参加し､知識や技術の向上等に努めている。

科　　目	主催団体及び講習会名称
胸部X線	結核予防会放射線技師研修会 結核予防会胸部検診対策委員会フィルム評価会 全衛連胸部エックス線検査研修会 日本対がん協会・結核予防会共催診療放射線技師研修会
胸部CT	日本CT検診学会 岩手県CT研究会
胃部X線	日本消化器がん検診学会東北地方会 日本消化管画像研究会 日本消化管造影技術研修会 日本消化器画像診断情報研究会 日本消化器がん検診精度管理評価機構研修会 岩手消化管撮影研究会 日本対がん協会・結核予防会共催診療放射線技師研修会
乳房X線	日本乳がん検診精度管理中央機構 日本乳癌検診学会 結核予防会マンモグラフィ講習会 いわて乳腺疾患フォーラム 日本対がん協会・結核予防会共催診療放射線技師研修会
脳MRI	日本脳ドック学会 東北地区MR（Gyro）研究会 岩手MRI研究会
心電図	日本心電学会 日本小児循環器学会 予防医学事業中央会研修会

科　目	主催団体及び講習会名称
心電図	全衛連生理機能検査講習会 岩手県臨床衛生検査技師会 日本臨床衛生検査技師会 東北臨床検査技師会生理機能部門研究会
肺機能	岩手公衆衛生学会 自動呼吸機能検査研究会
超音波	日本心エコー図学会 日本超音波検査学会および東北地方会 日本乳腺甲状腺超音波医学会 日本乳癌検診学会 日本超音波医学会および東北地方会 日本消化器がん検診学会および東北地方会 予防医学事業中央会研修会 日本乳癌学会東北地方会 いわて乳腺疾患フォーラム 岩手乳腺疾患研究会 岩手心エコー図研究会 岩手腹部超音波研究会 宮城乳腺画像研究会
臨床検査	日本臨床細胞学会 日本マス・スクリーニング学会 予防医学技術研修会 先天性代謝異常症等検査技術者研修会 東北臨床検査技師会血液部門研修会 〃　一般検査部門研修会 日本臨床検査自動化学会 日本公衆衛生学会
骨量	日本骨粗鬆症学会
環境調査	日本作業環境測定協会 中央労働災害防止協会
眼底	全衛連生理機能検査講習会
全般	日本人間ドック学会

８．許可、認可等

特定健康診査機関・特定保健指導機関
全国健康保険協会管掌健康保険健診実施機関
労働者健康保持増進（THP）サービス機関
労災保険二次健康診断・特定保健指導指定機関
予防医学事業中央会ヘルスアップネット健診実施機関
結核予防会JATA健康ネットワーク事業実施機関
全国労働衛生団体連合会会員協助制度提携機関
日本総合健診医学会優良総合健診施設
日本人間ドック学会健診施設機能評価認定機関
労働衛生サービス機能評価機構第 81 号認定機関
日本乳がん検診精度管理中央機構施設画像評価認定機関
CDC／CRMLNによる国際標準化　プロトコール（Phase-1・2）の認定
日本臨床細胞学会認定施設
プライバシーマーク付与認定

９．全国組織とのかかわり

公益財団法人予防医学事業中央会（岩手県支部）
公益財団法人結核予防会（岩手県支部）
公益社団法人全国労働衛生団体連合会会員
公益社団法人日本作業環境測定協会会員
一般社団法人日本病院会会員
公益社団法人日本人間ドック学会会員
一般社団法人日本総合健診医学会会員
一般社団法人日本老年医学会会員

10. 付属診療所

保険医療機関
労災保険指定医療機関
禁煙外来保険診療認定医療機関
結核指定医療機関
生活保護及び中国残留邦人等の円滑な帰国の促進及び
永住帰国後の自立の支援に関する法律に基づく指定医療機関

事業年報2015　第43号（平成25年度）

2015（平成27）年 4 月発行

発行者　石川　育成
編　集　事業推進課 渉外・広報係
発行所　公益財団法人岩手県予防医学協会
〒020-8585　岩手県盛岡市北飯岡四丁目 8 番50号
電話　019-638-7185（代）
ホームページ：http://www.aogiri.org
印　刷　永代印刷株式会社

ヘルシーレストラン
食楽良 くらら

☆営 業 日
月曜日～金曜日
（土・日・祝日・盆・年末年始を除く）

☆営業時間
10：00 ～ 16：00

管理栄養士監修のランチが自慢です！

みなさんに普段の食生活を見直す機会になればと思い、食事のバランスと適量の確認ができるようメニューを考えて提案しています。すべてのランチメニューに野菜の小鉢を用意し、食事の最初に食べる事をおすすめしています。これは、血糖上昇の抑制や満腹中枢の刺激に繋がるからです。ランチの他にも手作りのミックスジュースや保存料・添加物不使用のスイーツもありますので、お気軽にご利用ください。

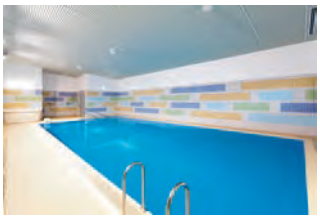
ふわっフル好評発売中！

学校法人スコーレと共同開発したオリジナルスイーツを販売中。
クリームなし@110 円
クリーム入り@150 円
3 個セット@400 円　（税込）

健康げんき倶楽部
気楽良 きらら

☆営 業 日　月曜日～土曜日
（祝日を除く）

☆営業時間　平日 10：00 ～ 21：00
（プールは 20 時まで）
土曜 10：00 ～ 17：00
（プールは 16 時まで）



ウォーキング専用プールを併設

いつも身近にあなたの健康サポーター

「メタボにならないためには、どうしたらいいの？」
「ダイエットに挑戦しても、うまくいかない・・・」
そんなあなたの健康づくりを健康げんき倶楽部が応援します。
健康げんき倶楽部は会員制のヘルスサポートシステムです。あなたにぴったりの健康づくりを専門スタッフがサポートします。

ココロ カラダ ヨロコブ講座

・やさしいメンタルヘルス
・楽ラク健康づくり
・バランスボール
・水中ウォーキング　など
（前年度実績より）
今年度も様々な講座を企画いたします！

詳しくは Web で
www.aogiri.org

★☆★　お問合せ・お申込 →→→ 健康推進課　019-638-4886（直通）　★☆★

Iwate health Service Association

あなたと共に健康づくり

事業年報 2015

平成 25 年度 vol.43

www.aogiri.org